

森の資源循環を活用した 移住推進事業

事業年度：令和2年度～令和4年度



村内の木材を活用した住宅



開発したワイン樽

村内で放置された森林を有効活用へ

丹波山村は多くの森林に囲まれておりますが、木材価格の低迷等により森林が活用されず、放置されておりました。これらの地域に眠る森林資源を有効活用するため、仮設住宅を参考にデザインされた住宅の開発や、ワイン樽など新規で高付加価値の木材製品開発を行っております。林業など森林に携わる産業は、村内でも減少しており、これらの事業を行うことで、新規に雇用を創出する狙いもあります。

また、ただ活用するだけでなく次世代に豊かな森林をつなげるため、山林の調査や育成を行い、森林資源の循環モデルの構築を目指しております。

<わがまち・むら自慢>

丹波山村は、雲取山や大菩薩嶺など2,000m級の山々に囲まれた秩父多摩海国立公園内・甲武信ユネスコエコパーク内に位置する古くから自然と共生してきた村です。

また、村内産業としては、首都圏からのアクセスの良さを生かした、観光業が主であり、豊かな自然を生かした登山やアウトドアなどで多くの方々に親しまれております。



村の中心部を流れる丹波川



東京都の水がめ小河内ダム

<丹波山村総務課>

TEL:0428-88-0211

Mail:soumu@vill.tabayama.yamanashi.jp